



節分も過ぎ、幾分寒さも和らいできたこの頃、リバーキーパーズの皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。風邪の心配もありますが、最近花粉の飛び交う季節でもあるので、まだまだ街中でマスクをした人が多いように感じられます。

今回は、「土器川の瀬切れと環境整備」、「四国の水辺八十八カ所 沙弥島ナカンダ浜、柏原溪谷(綾川上流)」についてお知らせします。

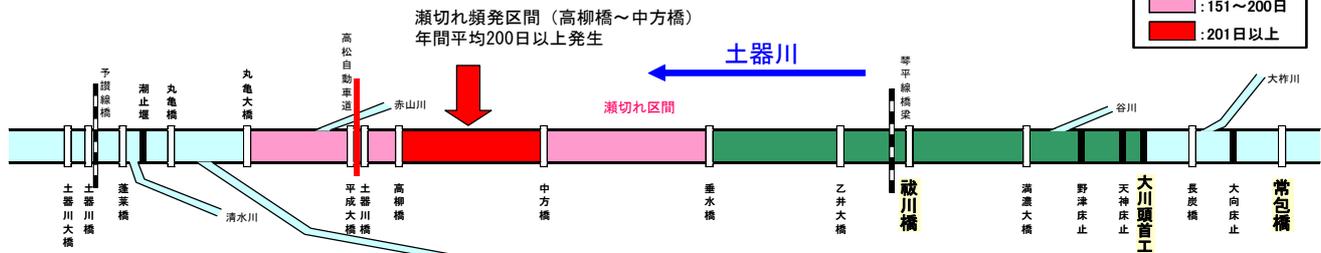
キーワード: 土器川の瀬切れと環境整備

○瀬切れの多い土器川

土器川はまんのう町常包付近を扇頂部として、その下流は扇状地河川となっています。平常時は河川水が伏流する区間が多く、大川頭首工から下流部では日常的に瀬切れが発生し、特に高柳橋から中方橋間では年間平均200日以上に及ぶ瀬切れが発生し、動植物の生息・生育・繁殖環境として厳しい河川環境となっています。



瀬切れ発生状況
(中方橋下流 河口より8.0km付近)



瀬切れ発生区間の概要図

○環境整備事業

土器川では、日常的に瀬切れが発生している下流域において、人々が水と親しみ憩える空間および動植物の生息、生育、繁殖環境の保全を目的とした水制工の整備を行っています。

低水護岸前面に設置された水制工は、洪水時の流水の力を利用し、水制工の先端部で深掘れの発生を助長することで、洪水後に伏流して流れる水が深掘れした河床に現れ、淵やたまりを自然形成させ、瀬切れ多発区間における貴重な水辺空間となっています。



垂水地区水制工(河口より8.4km付近)



垂水地区水制工とたまり

瀬切れ区間(水面が途絶えてしまう区間)でも、自然にたまりができるんだね!



キーワード：四国の水辺八十八カ所 沙弥島 ナカンダ浜、柏原溪谷(綾川上流)



○概要

四国の水辺八十八カ所の中の香川の水辺を紹介します。今回は「沙弥島ナカンダ浜」と「柏原溪谷(綾川上流)」の2か所です。

○香川のみずべ「沙弥島ナカンダ浜」

番の州工業地帯の広がる瀬戸大橋下を走る県道192号線から瀬戸大橋記念公園の横を抜けると、自然地形の島があります。それがナカンダ浜のある沙弥島です。海の家のある横にある駐車場に車を止めると、目の前にナカンダ浜と瀬戸大橋が見えます。

遊歩道沿いには万葉樹木園、柿本人麻呂ゆかりの歌碑や旧石器・縄文・弥生時代の遺跡や古墳が多く見られ、また海岸沿いやウバメガシの林の中を抜けたりと変化に富むコースで、散策が楽しめ、頂上には白石古墳広場があります。



柿本人麻呂の碑



ナカンダ浜



○香川のみずべ「柏原溪谷(綾川上流)」

柏原溪谷は県道167号線に沿って流れる綾川の上流に位置し、道路は高い雑木林で覆われているため、ほとんどの区間で水は見えませんが、時折木々の覆いが開け、水面が目飛び込んできます。秋にはクヌギ、カエデ等の美しい紅葉が鮮やかに染め上げドライブが楽しめます。

柏原溪谷をまたぐように造られているキャンプ村があり、沢登りや雌淵と呼ばれる水の溜まりでの水遊び、またキャンプ村内に作られているビオトープで水生生物の観察などをして楽しめます。



キャンプ村のコテージ



柏原溪谷



土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは

国土交通省四国地方整備局

香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32

TEL:087-821-1623(計画課直通) FAX:087-821-1713

